

平成25年度ホタテガイ採苗情報（第1報）

平成25年4月26日

発行：岩手県水産技術センター
 協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
 関係漁業協同組合



平成25年のラーバ調査を始めました。

< 調査結果の概要 >

- 唐丹湾の水深10m層の水温は7.24℃（平年並み）で、水深0m～50mまで7℃台となっています。透明度は8mでした。
- ラーバの出現数は県北部および県中南部とも、まだ少ない状況です。
- 試験採苗器を4月23日に垂下しました。付着稚貝数の結果は次回からお知らせする予定です。
- 付着盛期はまだ先です。採苗器を投入する場合は、複数回に分けて行ってください。

< 陸奥湾の状況（4月25日発行青森県ホタテガイ採苗速報） >

- ラーバの出現数は西湾平均で916個/m³、東湾平均で4,388個/m³でした。200μm以上のラーバの割合が上昇しています。
- 試験採苗器の付着稚貝数は4～64個/袋（6～8日間）でした。
- 陸奥湾全域で採苗器の投入が指示されました。

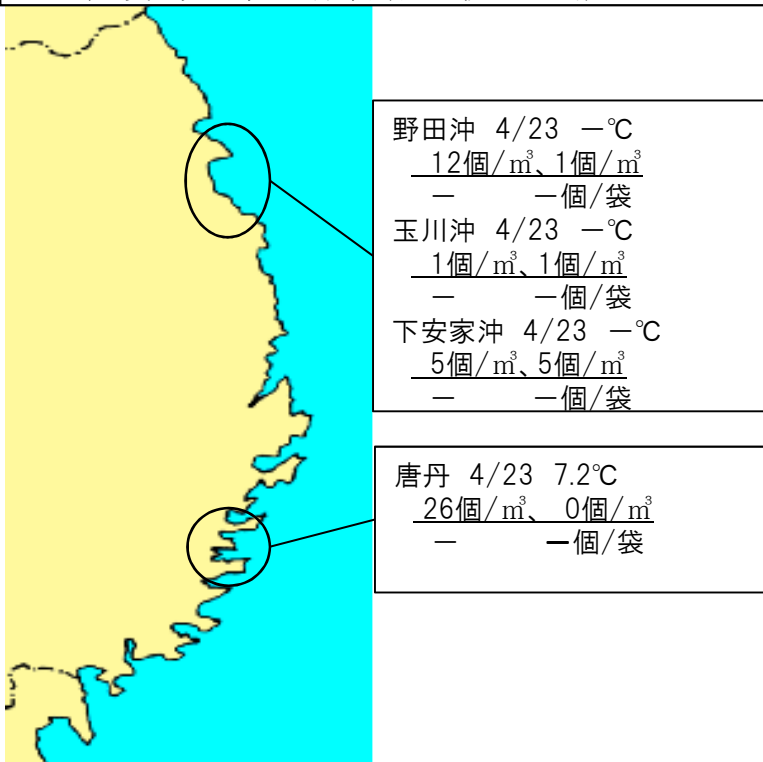


図1 各定点の調査結果

調査点 調査日 10m層水温
 ラーバ出現数(200μ未満、200μ以上)
 試験採苗器垂下期間 付着稚貝数

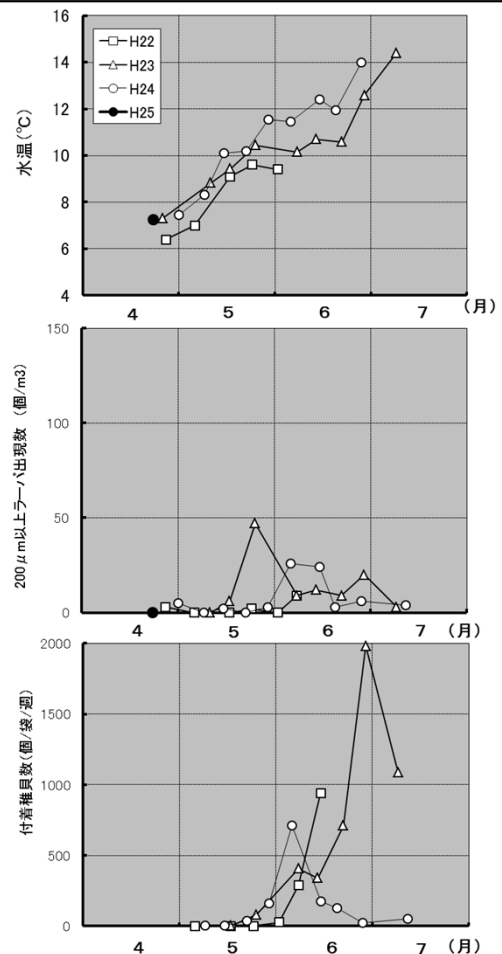


図2 唐丹湾における水深10m層水温とラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、5月2日に発行する予定です。